

まちの
交差が
音楽になる

THE SHAPE OF SUMIDA

すみだのかたち

Presented by さんぽチーム

2022

12/9(金), 12/10(土), 12/11(日)

17:00-20:00

12:00-20:00

12:00-18:30

すみだ生涯学習センター(ユートリヤ)B棟1階

予約不要
無料

SAMPO TEAM (さんぽチーム)

マリンバ

野木青依

スティールパン

MC.sirafu

コーディネーター

宮崎有里

GUEST ARTIST

詩人

向坂くじら

ヴァイオリン

高原久実

ビート・アンビエント
プロデューサー

TOMC

企画・制作・広報：さんぽチーム(野木青依 × MC.sirafu × 宮崎有里) 宣伝美術：竹内巧 記録撮影：奥村直樹/長谷川真里絵 インストーラー：田草川絃一
協力：一般社団法人藝と、さんぽとミニライブご参加の皆さん

主催：さんぽチーム(野木青依 × MC.sirafu × 宮崎有里)、「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会 共催：墨田区 協賛：株式会社東京鉄鋼、東武鉄道株式会社
お問い合わせ：さんぽチーム(野木青依 × MC.sirafu × 宮崎有里) sampoteam@gmail.com ※内容は変更になる場合があります。

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じて実施します。 ※「隅田川 森羅万象 墨に夢」実行委員会 事務局は(公財)墨田区文化振興財団が担っています。



すみだのまちを散歩しながら見つけたもの、偶然の出会い、そして感じたことを
 “演奏のもと” に、野木青依と MC.sirafu が 3 日間音を奏でます。
 近くで演奏を聴いたり、そこで出会った人とおしゃべりしたり、あなたも演奏に参加したり?!...
 あなたと何かが交差した瞬間に生まれる、その日その場だけの音楽表現をお楽しみください。
 9~10月に実施したプレイベント「すみだのかたち さんぽとミニライブ」の参加者が見つけた
 “演奏のもと” や、それから導き出された楽曲も展示・演奏します。

日程 2022/12/9(金) 17:00-20:00
 12/10(土) 12:00-20:00
 12/11(日) 12:00-18:30

場所 すみだ生涯学習センター(ユートリヤ)B棟1階
 東京都墨田区東向島2丁目38-7
 詳細・最新情報はこちら <https://sampoteam.amebaownd.com/>



	12/9	12/10	12/11
12:00			
13:00		向坂くじら	TOMC
14:00			
15:00			
16:00			
17:00		高原久実	
18:00			
19:00			
20:00			

：オープン&野木青依・MC.sirafu演奏

会場にいらした
 皆さんの動きを
 音楽になります!



TIME TABLE

ゲストアーティストとのコラボレーションもお楽しみください!

向坂くじら Kujira Sakisaka

12/10(土) 12:00-16:00

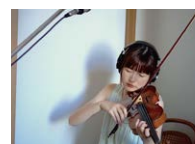
詩人。Gt.クマガイユウヤとのユニット「Anti-Trench」で朗読担当。第一詩集『とても小さな理解のための』しろねこ社より刊行。教育の分野でも活動し、各所で詩の出張授業を実施するほか、埼玉県川口市にて「国語教室ことば舎」を自ら創設。言葉を読み、書き、教えて暮らす。



高原久実 Kumi Takahara

12/10(土) 16:00-20:00

3歳よりヴァイオリンを始める。クラシックの演奏活動と並行し、アーティストのサポートや楽曲提供、プロデュースから映像作品のディレクションに至るまで、演奏のみに留まらない多岐に渡る活動を展開。多様な音楽との対話を通して、現代音楽の要素を随所に感じさせつつも、淡い色彩をまとった静謐な作品を制作している。2021年に東京発のレコード・レーベルflauよりKumi Takahara名義で1stアルバム『See-through』をリリース。



TOMC トムシー

12/11(日) 12:00-16:00

ビート&アンビエント・プロデューサー。
 カナダ(Inner Ocean Records)、日本の(Local Visions)等から作品を発表。近年はタージ・マハル旅行団の長谷川時夫が結成した即興演奏コレクティブ(Stone Music)に参加するなど、シーンの枠に捉われない活動を展開している。広範囲な音楽知識を活かし、ウェブ媒体や専門誌・レコード店への寄稿〜J-WAVE等メディア出演も多数。



すみだのかたち

さんぽとミニライブ

錦糸町〜押上(9/17)、曳舟〜京島(9/24)、押上〜八広(10/1)それぞれの地域にて、プレイベント「すみだのかたち さんぽとミニライブ」を開催しました。



参加者10名ほど+さんぽチームで、裏道中心にお散歩。
 その途中で、気になった物や風景などをそれぞれのスマートフォンで撮影します。



1時間半くらい歩いたら、演奏会場に到着。
 写真を見ながら散歩の思い出話をする
 「同じ道を歩いたのに、注目したものが1人1人違う!」
 というのが分かり、それぞれの好奇心を皆で共有しました。



野木とMC.sirafuは、その写真や思い出話を
 “演奏のもと”に、すぐに生演奏!
 1人の好奇心が皆に伝わり、それが音楽となって返ってくる。
 その過程を体験するイベントになりました。

SAMPO TEAM

マリンバ奏者・野木青依と、音楽家・MC.sirafu、コーディネーター・宮崎有里によるチーム



野木青依 Aoi Nogi

11歳からマリンバ演奏を始める。桐朋学園大学音楽学部卒業後、2018年8月メルボルンにて「第5回全豪マリンバコンクール」第3位並びに新曲課題における最優秀演奏賞受賞。2019年頃より即興演奏を表現方法のベースに「偶然」と「交流」を重視した企画・作品を発表。マリンバと街を練り歩く「マリンバ・ネリネリ」シリーズ、街や家に滞在する「マリンバさんのお引越し」など。

MC.sirafu エムシーシラフ

自身のプロジェクト、「片想い」、「ザ・なつやすみバンド」、「うつくしきひかり」をはじめ、スティールパン、トランペット等マルチプレイヤーとして、過去には元ceroの特殊サポーター、VIDEOTAPE MUSIC、NRQ、曾我部恵一、空気公団などさまざまなバンドへ参加をする。
 フジロックをはじめ、全国のフェスに出演する傍ら、ローカルな地域へのフィールドワークも欠かさず、角打ち愛好家としての活動も知られている。

宮崎有里 Yuri Miyazaki

ニックネームはゆりえる。1995年千葉県生まれ。青山学院大学総合文化政策学部卒業。学生時代から都内のさまざまなアートプロジェクトのボランティアに参加。現在は「ファンタジア! ファンタジア!」-生き方がかたちになったまち」事務局ほか、フリーランスで音楽やアートプロジェクトの制作/運営/広報に携わる。好きなものは芋、ブラナリア。最近興味のあることは畜産農業と演じること。